

総務産業常任委員会会議録（要点記録）

○招集日時 令和5年8月23日（水曜日）午後1時00分

○招集場所 401 委員会室

○出席委員（6名）
委員長 齋藤 則人
副委員長 平山 輝貴（遅刻）
委員 増山 このみ
委員 小山田 典之
委員 井上 豊
委員 薄井 博光

○出席議員 議長 室井 高男

○欠席委員（0名）

○職務のため出席した者 事務局長 高藤 建、局長補佐 平野 雅美

○傍聴者 0名

○本日の会議に付した事件

- （1）令和6年度の予算要望について
- （2）政策提言について
- （3）委員会代表質問について
- （4）矢板市視察について
- （5）その他

◎開会の宣告 副委員長 平山 輝貴

◎挨拶 委員長 齋藤 則人

◎議題

- （1）令和6年度の予算要望について

令和6年度予算要望について協議し、次の内容とすることとした。

- ①友好都市との交流事業を推進するため、議会として調査費用の予算を（薄井議員担当）
- ②那須町消防団との意見交換会において要望のあった団員の夏場の活動服の整備を進めてもらいたい。
- ③最近の物価高騰による経費増加に対応するため、また、コロナ禍後の那須町の地域活性化と併せ、町制施行70周年事業として、地域ふるさとまつり費の増額をお願いしたい。（平山議員担当）

- （2）政策提言について

令和5年度の政策提言について協議し、次の内容とすることとした。

- ①町の活性化について（まちづくり交付金を含む）
- ②農林業の振興について（担い手、森林環境譲与税）
- ③消防団の処遇改善について（出勤、メリット、消防費）
- ④自治会から何か（未加入者への対応、加入促進、自治会長の負担軽減、自主防災組織）
- ⑤議会フォーラムから何か（県道の要望、など）

- （3）委員会代表質問について

12月議会の委員会代表質問について協議し、次の内容とすることとした。

- ①農業について

②地区別活性化計画について

(4) 矢板市視察について

矢板市の森林環境譲与税の用途については、HPで公表されていることから、視察は行わないこととし、町農林振興課のヒアリングを行うこととした。

(5) その他

①次回委員会の開催について

- ・日時 9月11日(月) 午前9時から
- ・場所 401 委員会室
- ・内容
 - ア) 令和6年度の予算要望について
 - イ) 政策提言について
 - ウ) 委員会代表質問について
 - エ) その他

(閉会 午後4時15分)

署名人 委員長 齋藤 則人

◎8月23日午後 矢板市農林課 齊藤氏ヒアリング(電話)

○矢板市の森林環境譲与税の用途の決定方法は。

基本的には市が案をつくり、矢板市森林経営管理推進協議会に協議して決定している形である。林業事業者からの要望なども聞きながら案を作成している。

○譲与税の用途の決定にあたって林業事業者の関わり方は。

矢板市森林経営管理推進協議会のメンバーとして意見を聞いている。たかはら森林組合は区域が矢板市だけではないからか、トーセンとかの方が意見は多い。

○矢板市森林経営管理推進協議会とは

矢板市と林業事業者5社(トーセン、高原林産、高原森林組合など)とアドバイザーとして塩那森林管理所と栃木県矢板森林管理事務所構成されている。

○地域林政アドバイザーとは。

林野庁の制度で、森林や林業の知識を有する方を雇用して、林業行政の体制支援を図るもの。

矢板市では、自分で森林の管理ができない人の山林を、町が管理する制度のアドバイザーとして、退職した栃木県の林業技師を会計年度任用職員で採用している。